

免税軽油の手引記載例編

番号	様 式 名	様式番号
1	免税軽油使用者証交付申請書(その1、その2)	省令第16号の16の2様式
2	免税軽油使用者証(表、裏)	省令第16号の19様式
3	免税証交付申請書	省令第16号の21様式
4	免税軽油所要量計算書(林業、鉱物)	別記第35号様式 その4
5	免税軽油在庫見込数量等報告書	別記第37号様式
6	免税軽油使用者証異動申請書	省令第16号の16の2様式
7	免税軽油使用者証共同交付申請書	省令第16号の17の2様式
8	免税軽油使用者証共同交付申請書(乙様式)	省令第16号の17の2様式(乙様式)
9	免税軽油共同使用者証(表、裏)	省令第16号の20様式の2
10	免税軽油共同使用者証(乙様式)	省令第16号の20様式(乙様式)
11	免税証交付申請書	省令第16号の21様式
12	免税軽油所要量計算書(農業)	別記第35号様式 その3
13	免税軽油の引取り等に係る報告書(1葉)	省令第16号の30様式
14	免税軽油の引取り等に係る報告書(2葉)	省令第16号の30様式
15	免税証交付申請先届出書	省令第16号の23様式
16	免税証交付申請先届出書(他県提出)	省令第16号の23様式
17	機械貸与証明書	別記第28号様式
18	免税軽油使用者証等受領に関する代理人届出書	別記第30号様式
19	軽油引取税免税証返納書	別記第38号様式 その1
20	免税軽油譲渡届出書	省令第16号の15様式
21	軽油引取税納付申告書	省令第16号の12様式
22	軽油引取税免税証亡(焼)失届	別記第39号様式

単独申請に係る免税軽油使用者証交付申請書記載例

1

※更新の場合

令和 ○○ 年 3 月 20 日	※ 処 理 事 項	審査	交付	使用者台帳	証の番号
					北海道 第 号
令和 ○○ 年 3 月 20 日		年 月 日まで有効			
北海道 札幌 総合振興局長 振興局長 様 道税事務所長		更新 免税軽油使用者証交付申請書(その1)			
住所又は事務所 若しくは事業所所在地		札幌市中央区北3条西7丁目			
業 種		鉱物の掘採事業(砂利採取)			
氏名又は名称印		新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎			法人の場 合は法人 の印を押し
この申請に应答する係及び 氏名並びに電話番号		営業係 乙野 三郎 (電話 231-4111)			
機 械 、 車 両 又 は 設 備 の 明 細	所在地	札幌市西区平和	同左	同左	同左
	名 称	No. (1)NA-216027 ブルドーザー	No. (2)E120-5064 パワーショベル	No. (3)KA-2242 ペイローダー	No. (4)CK-2311 ダンプトラック
	所有者の氏名又は 名 称	新道庁砂利株式会社	同左	同左	同左
	型 式	OODA80A	OOUH14-2	OOJH63	OOUD8T
	軸 馬 力	180PS	220PS	102PS	185PS
	燃 焼 方 式	直接噴射式	同左	予燃焼室式	直接噴射式
	台 数	1	1	1	1
用 途	掘採・集積用	掘採・積込用	積込用	運搬用	
年間見込所要数量	リットル 21,300	リットル 22,200	リットル 22,100	リットル 18,000	
年 間 見 込 所 要 数 量 合 計	リットル 83,600				

記載上の注意

- この申請書は、新たに免税軽油使用者証の交付を申請する場合において、交付を受けようとする総合振興局長、振興局長又は札幌道税事務所長に1通提出すること。
- 「※処理事項」欄は、申請者において記載することを要しないこと。
- この申請に应答する係については、機械、車両又は設備について詳細に説明できる者を記載すること。
- 機械、車両又は設備の明細については、詳細に記載すること。
- 免税証の交付を申請する者が他の者の所有に係る機械、車両又は設備を使用している場合においては、これを証する書類を添付すること。
- 「型式」欄には、製作所名及び機械、車両又は設備の通常称されている型の名称を記載すること。
- 「免税軽油使用者証交付申請書(その2)」は、申請者の機械の台数に応じ使用すること。

※ 更新の場合

更新 免税軽油使用者証交付申請書 (その2)

機械、車両又は設備の明細	所在地				
	名称	No.	No.	No.	No.
	所有者の氏名又は名				
	型式				
	軸馬力				
	燃焼方式				
	台数				
用途					
年間見込所要数量		リットル	リットル	リットル	リットル
年間見込所要数量合計		リットル			
機械、車両又は設備の明細	所在地				
	名称	No.	No.	No.	No.
	所有者の氏名又は名				
	型式				
	軸馬力				
	燃焼方式				
	台数				
用途					
年間見込所要数量		リットル	リットル	リットル	リットル
年間見込所要数量合計		リットル			

単独申請に係る免税軽油使用者証記載例

2

(表)

更新

令和 ○○ 年 3 月 31 日 交付 令和 △△ 年 3 月 31 日 まで有効
 北海道 札 第 9999 号

免税軽油使用者証 (その1)

北海道 札幌道税事務所長

北海道
札幌道税
事務所長印

住所又は事務所 若しくは事業所所在地	札幌市中央区北3条西7丁目				
業 種	鉱物の掘採事業(砂利採取)				
氏名又は名称	新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎				
機械、車両又は設備の明細	所在地	札幌市西区平和	同左	同左	同左
	名 称	No. (1)NA-216027 ブルドーザー	No. (2)E120-5064 パワーショベル	No. (3)KA-2242 ペイローダー	No. (4)CK-2311 ダンプトラック
	所有者の氏名又は 名 称	新道庁砂利 株式会社	同左	同左	同左
	型 式	OODA80A	OOUH14-2	OOJH63	OOUD8T
	軸 馬 力	180 PS	220 PS	102 PS	185 PS
	燃 焼 方 式	直接噴射式	同左	予熱焼室式	直接噴射式
	台 数	1	1	1	1
用 途	掘採・集積用	掘採・積込用	積込用	運搬用	
記載年月日	令和××年6月15日	令和××年6月15日	令和××年6月15日	令和××年6月15日	

免税軽油使用者の注意事項

- この証は、免税軽油をこの証に記載されている機械、車両又は設備の用途に供することを証明するものですから大切に保管してください。
- 免税軽油をこの証に記載された機械、車両又は設備の用途以外の用途に供した場合には、軽油引取税を北海道に納付しなければなりません。
- この証は、次の免税証の交付申請書を提出する場合に提出しなければなりませんから紛失しないようにしてください。
- この証に記載された機械、車両又は設備の全部又は一部について異動を生じた場合には、総合振興局長、振興局長又は札幌道税事務所長に届け出てください。

(表)

免税軽油使用者証 (その2)

免税軽油使用者証 (その2)					
機械、車両又は設備の明細	所在地				
	名称	No.	No.	No.	No.
	所有者の氏名又は名称				
	型式				
	軸馬力				
	燃焼方式				
	台数				
用途					
記載年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
機械、車両又は設備の明細	所在地				
	名称	No.	No.	No.	No.
	所有者の氏名又は名称				
	型式				
	軸馬力				
	燃焼方式				
	台数				
用途					
記載年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	

(裏)

交付を受けた免税証の数量等							
	担当者印	丁野	リットル 25,390		リットル		リットル
免税証 の数量	交付 印	北海道が 交付印 を押印します。					
所要数量の 計算期間		令和〇〇年 4月 1日から 令和〇〇年 9月30日まで		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
	担当者印		リットル		リットル		リットル
免税証 の数量	交付 印						
所要数量の 計算期間			年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで
	担当者印		リットル		リットル		リットル
免税証 の数量	交付 印						
所要数量の 計算期間			年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで

単独申請に係る免税証交付申請書記載例

3

免税証交付申請書					
<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 40px;">受付印</div> <p>令和〇〇年 3月20日</p> <p style="text-align: center;">—総合振興局長— —振興局長— 北海道 札幌 道税事務所長 様</p>	免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地		札幌市中央区北3条西7丁目		
	業 種		鉱物の掘採事業		
	免税軽油使用者証の番号及び氏名(名称)印		(北海道 札 第 9999 号) 新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; float: right; text-align: center; line-height: 30px; font-size: 8px;">号)の場 法人の 印 印を押印</div>		
	この申請に应答する係及び氏名並びに電話番号		営業係 乙野 三郎 (-231局4111番)		
機械、車両又は設備名(番号)		No.(1)ブルドーザー No.(4)ダンプトラック	No.(2)パワーショベル No.	No.(3)ペイローダー No.	
所要数量合計	25,390 <small>リットル</small>		所要数量計算期間	令和〇〇年 4月 1日から 令和〇〇年 9月 30日まで	
免税証の種類	申 請		※ 交 付		※ 交付印
	枚 数	数 量	枚 数	数 量	
リットル券 1		-			
5		-			
10	9	90			
18		-			
20		-			
50		-			
100	3	300			
200	10	2,000			
500	6	3,000			
1,000	20	20,000			
5,000		-			
10,000		-			
二連式					
計	48	25,390			
希望する販売業者名及び所在地	西平和石油株式会社 札幌市西区平和11		免税軽油消費実績は別紙免税軽油の引取り等に係る報告書等のとおり		

※欄は記載しないでください。

単独申請に係る免税軽油所要量計算書記載例

免税軽油所要量計算書 (林業、鉱物用)

1 経営規模			住 所 (所在地)	札幌市中央区北3条西7丁目	氏 名 (名 称)	新道庁砂利株式会社
鉱物の名称又は自己所有林野面積	事 業 内 容	事 業 量	作 業 場 所	掘採(集材)現場から集積(集材)場所までの距離	備 考	
砂利	掘 採 積 込 み	45,000 m ³ 45,000 m ³	札幌市西区平和	0.7 km		
ha						

2 所要軽油の算定

機 械 名	エンジン番号	用 途	使 用 期 間	使用見込日数 (ア)		1日の使用見込時間 (イ)		使用延べ時間数 (ア)×(イ)(ウ)	1時間当たり消費量 (エ)	軽油消費見込数量 (ウ)×(エ)	前回の消費実績数量	※ 交付算定数量
	形 式			馬 力	月	日	時					
ブルドーザー	No. (1)	掘 採	〇〇. 4. 1	4	27	7	17	385	17.1	6,583	〇〇. 2月	
	OODA80A			5	27	"	"					
	180 PS	8	23	"	"							
パワーショベル	No. (2)	掘 採 積込み	"	4	27	"	3	231	29.8	6,883	6,050	
	〇〇UH14-2			5	27	"	"					
	220 PS			9	23	"	"					
ペイローダー	No. (3)	積込み	"	6	27	"	8	616	11.1	6,837	6,370	
	〇〇JH63			7	27	"	"					
	102 PS			8	23	"	"					
ダンプトラック	No. (4)	運 搬	"	7	27	"	8	616	9.2	5,667	5,300	
	〇〇UD8T			8	27	"	"					
	185 PS			9	23	"	"					
計									25,970	23,320	(A)	
※ 審 査									(B)	交 付 数 量	(A) - (B)	
									580			

- 注 1 「事業内容」及び「用途」欄には、掘採、積込み、運搬、試すい、伐採、集材等を記載してください。
- 2 「事業量」欄には、軽油使用期間に対応する予定事業量をt、m、ha、m³によって記載してください。
- 3 「作業場所」欄には、事業ごとの作業現場の所在地を記載してください。
- 4 「機械名」欄には、削岩機、試すい機、集材機、積込機等を記載してください。
- 5 苗畑等の耕うん、整地等のときは、「農業用」の計算書によってください。
- 6 ※印欄は記載しないでください。

単独申請に係る免税軽油在庫見込数量等報告書記載例

5

免税軽油在庫見込数量等報告書

単位：ℓ

区 分	免 税 証				免 税 軽 油					
	申請日の前月末	申 請 月			申請日の前月末	申 請 月		申 請 月		
		3月18日現在	3月19日から3月31日までの見込分			3月18日現在		3月19日から3月31日までの見込分		
氏名 (名称)	残 数 量 ①	払 出 数 量 ②	払出見込数量 ③	残見込数量 ④(①-②-③)	在 庫 数 量 ⑤	引取り数量 ⑥	使 用 数 量 ⑦	引取り見込数量 ⑧	使用見込数量 ⑨	在庫見込数量 ⑩(⑤+⑥+⑧-⑦-⑨)
新道庁砂利 (株)	8,300	7,300	500	500	1,080	7,300	6,700	500	1,600	580
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> ※共同申請の場合は、免税軽油使用者ごとの数量を記載してください。 </div>										
計	8,300	7,300	500	500	1,080	7,300	6,700	500	1,600	580

- 注意 1 「①」欄は、「免税軽油の引取り等に係る報告書」の「報告対象期間の末日における免税証の保有状況」欄の集計値と一致します。
- 2 「⑤」欄は、「免税軽油の引取り等に係る報告書」の「報告対象期間の末日における免税軽油の保有数量(力)」欄の数量と一致します。
- 3 免税証の有効期限の末日の属する月よりも前に交付申請を行う場合は、「③」、「④」及び「⑧」から「⑩」までの欄について免税証の有効期間の末日までの分を記載してください。

異動		免税軽油使用者証交付申請書				
<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 受付印 </div> <p>令和〇〇年 7月 23日</p> <p>総合振興局長 振興局長 北海道 札幌 道税事務所長 様</p>		※ 処 理 事 項	審査	交付	使用者台帳	証の番号
					北海道 第 号	
住所又は事務所 若しくは事業所所在地		札幌市中央区北3条西7丁目				
業 種		鉱物の掘採事業(砂利採取)				
氏名又は名称印		新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎			法人の場 合法印の 印を押印	
抹消する機械、車両又は設備については所在地等を朱書きしてください。		営業係 乙野 三郎 (電話 231-4111)				
機械、車両又は設備の明細	所在地	札幌市西区平和	同左			
	名 称	No. (1)NA-216027 ブルドーザー	No. (5)510-163567 ブルドーザー	No.	No.	
	所有者の氏名又は称	新道庁砂利株式会社	同左			
	型 式	OODA80A	OOD150			
	軸 馬 力	180 PS	300 PS			
	燃 焼 方 式	直接噴射式	同左			
	台 数	1	1			
用 途	掘採・集積用	同左				
年間見込所要数量	リットル (抹消)	38,200 (新規)	リットル	リットル	リットル	
年 間 見 込 所 要 数 量 合 計					38,200 リットル	

第16号の16様式記載要領

- この申請書は、新たに免税軽油使用者証の交付を申請する場合において、交付を受けようとする総合振興局長、振興局長又は札幌道税事務所長に1通提出すること。
- 「※処理事項」欄は、申請者において記載することを要しないこと。
- この申請に回答する係については、機械、車両又は設備について詳細に説明できる者を記載すること。
- 機械、車両又は設備の明細については、詳細に記載すること。
- 免税証の交付を申請する者が他の者の所有に係る機械、車両又は設備を使用している場合においては、これを証する書類を添付すること。
- 「型式」欄には、製作所名及び機械、車両又は設備の通常称されている型の名称を記載すること。
- 「免税軽油使用者使用交付申請書(その2)」は、申請者の機械の台数に応じ使用すること。

※ 更新の場合

更新									
免税軽油使用者証共同交付申請書									
令和 〇〇 年 3 月 20 日									
総合振興局長 振興局長 道税事務所長									
北海道 札幌 様									
※処理事項 審査 交付 使用者台帳 証の番号 北海道 第 号									
代表者の住所又は事務所 若しくは事業所所在地			業 種		代表者の氏名又は名称印				
札幌市白石区南郷通28丁目			農業等		甲 野 太 郎				
この申請に应答する係及び 氏名並びに電話番号			乙 野 一 郎 (電話 231-4111)						
免税軽油使用者		機械、車両又は設備の明細						用途	年間見込 所要数量
住所又は事務所若 しくは事業所所在地	氏名又は 名称印	所在地	名称	型式	軸馬力	燃焼方式	台数		
別紙(省)第16号の17様式乙のとおり									
								No.	リットル

第16号の17様式記載要領

- この申請書は、新たに免税軽油使用者証の交付を申請する場合において、代表者が交付を受けようとする総合振興局長、振興局長又は札幌道税事務所長に1通提出すること。
- 「※処理事項」欄は、申請者において記載することを要しないこと。
- この申請に应答する係については、機械、車両又は設備について詳細に説明できる者を記載すること。
- 機械、車両又は設備の明細については、詳細に記載すること。
- 免税証の交付を申請する者が他の者の所有に係る機械、車両又は設備を使用している場合においては、機械、車両又は設備の所有者の氏名又は名称を「氏名又は名称印」欄に()書するとともに、これを証する書類を添付すること。
- 「型式」欄には、製作所名及び機械、車両又は設備の通常称されている型の名称を記載すること。

免税軽油使用者証共同交付申請書(乙様式)記載例

免税軽油使用者	
住所又は事業所若しくは事業所所在地	氏名又は名称印
札幌市白石区南郷通28丁目	甲野 太郎 甲野
〃 東米里900	北海 一郎 北海
〃 南郷通29丁目	南 三郎 南
〃 〃 30丁目	(南 三郎) 山野 花子 山野
/	

(乙)

機械、車両又は設備の明細						用途	年間見込 所要数量
所在地	名称	形式	軸馬力	燃焼方式	台数		
白石区南郷通28丁目	No. 100130H トラクター	〇〇〇 6610	79	直接噴射式	1	耕起等	リットル 2,400
〃 東米里900	No. 20D7419 トラクター	〇〇 260	26	〃	1	〃	リットル 1,000
〃 南郷通29丁目	No. 212UA181445 トラクター	〇〇 165	63	〃	1	〃	リットル 4,100
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
/							リットル
年間見込所要数量合計						7,500	リットル

(表)

更新

令和 ○○ 年 3 月 31 日 交付		令和 △△ 年 3 月 31 日 まで有効						
北海道 札 第 9999 号								
免 税 軽 油 共 同 使 用 者 証								
北海道 札幌道税事務所長		北海道 札幌道税 事務所長印						
代表者の住所又は事務所 若しくは事業所所在地		業 種	代表者の氏名又は名称					
札幌市白石区南郷通28丁目		農業等	甲 野 太 郎					
免税軽油使用者		機械、車両又は設備の明細			用途	記載年月 日		
住所又は事務所若 しくは事業所所在地	氏名又は 名 称	所在地	名称	型式			軸馬力	燃焼方式
別紙(省)第16号の20様式乙のとおり								
							No.	年 月 日

免税軽油使用者の注意事項

- この証は、免税軽油をこの証に記載されている機械、車両又は設備の用途に供することを証明するものですから大切に保管してください。
- 免税軽油をこの証に記載された機械、車両又は設備の用途以外の用途に供した場合には、軽油引取税を北海道に納付しなければなりません。
- この証は、次の免税証の交付申請書を提出する場合に提出しなければなりませんから紛失しないようにしてください。
- この証に記載された機械、車両又は設備の全部又は一部について異動を生じた場合には、代表者は総合振興局長、振興局長又は札幌道税事務所長に届け出てください。

(裏)

交付を受けた免税証の数量等						
	担当者印	丁野	リットル 7,500		リットル	リットル
免税証 の数量	交付 印	北海道が 交付印を 押印します。				
所要数量の 計算期間		令和〇〇年 4月 1日から 令和〇〇年11月30日まで		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで
	担当者印		リットル		リットル	リットル
免税証 の数量	交付 印					
所要数量の 計算期間		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで
	担当者印		リットル		リットル	リットル
免税証 の数量	交付 印					
所要数量の 計算期間		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで

共同申請に係る免税証交付申請書記載例

11

免税証交付申請書					
<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 受付印 </div> 令和 ○○年 3月20日 北海道 札幌 総合振興局長 振興局長 道税事務所長 様	免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地		札幌市白石区南郷通28丁目		
	業種		農業等		
	免税軽油使用者証の番号及び氏名(名称)印		(北海道札第9999号) 甲野 太郎		
	この申請に応答する係及び氏名並びに電話番号		乙野 一郎 (- 231局4111番)		
機械、車両又は設備名(番号)	No. No.	No. No.	No. No.	No. No.	No. No.
所要数量計	7,500 <small>リットル</small>		所要数量計	令和○○年 4月1日から 令和○○年 11月30日まで	
免税証の種類	申請		※ 交付		※ 交付印
	枚数	数量	枚数	数量	
リットル券 1		-			
5		-			
10	50	500			
18		-			
20		-			
50		-			
100	20	2,000			
200	25	5,000			
500		-			
1,000		-			
5,000		-			
10,000		-			
二連式					
計	95	7,500			
希望する販売業者名及び所在地	西平和石油株式会社 札幌市西区平和11		免税軽油消費実績は別紙免税軽油の引取り等に係る報告書等のとおり		

※欄は記載しないでください。

共同申請に係る免税軽油所要量計算書記載例

12

免税軽油所要量計算書 (農業用)

1 経営規模				住所 (所在地)	札幌市白石区南郷通28丁目				氏名 (名称)	甲野 太郎		
種別	作物名	水 稻	麦 類	馬鈴薯	雑 穀	そ菜類	特 用 物	飼料用 物	果樹類	玉ねぎ		計
作付(予定)面積	a	a	a	a	a	a	a	a	a	a		a
500		500			20					200		1,220
収穫(予想)量	t	t	t	t	t	t	t	t	t			t

2 所要軽油の算定

機 械 名 (作業機)	エンジン番号	用 途	対象面積又は 収穫(予想)量	使用期間	使用見込 日 数 (イ)		1日の使用 見込時間 (ウ)		1時間当たり 消費量 (エ)	軽油消費 見込数量 (イ)×(ウ)×(エ)	前回の 消費実績 数量	※ 交付算定 数量
	形 式				馬 力	月	日間	時から	時 間	10アール当 たり消費量 (オ)		
プラウ	No. 100130H	耕起		4月1日から 11月30日まで	4	4	8~16	7	8.5	714	700	
	0006610				5	4				-		
	79 PS				11	4				-		
ロータリーハロー	No.	碎土・整地		4月20日から 11月30日まで	4	5	8~16	7	8.5	833	830	
	"				5	5				-		
	PS				11	4				-		
代播機	No.	代播		4月20日から 5月31日まで	4	3	8~16	7	8.0	280	230	
	"				5	2				-		
	PS									-		
コンバイン	No.	収穫		9月1日から 11月30日まで	9	3	8~16	7	8.5	535	540	
	"				10	3				-		
	PS				11	3				-		
計									2,362		(A)	
※ 審査	在庫(見込)数量								(B)	交付数量	(A)-(B)	

- 注 1 「機械名」欄には、耕うん整地用機械、栽培管理用機械、収穫調整用機械等を記載してください。
- 2 「用途」欄には、耕うん、脱穀等を記載してください。
- 3 「対象面積又は収穫量」欄には、機械を耕うんに使用する場合は実際耕うんする面積(回数「延べ」を併記してください。)を、脱穀、飼料裁断等収穫物の調整、加工に使用する場合は収穫(予想)量を記載してください。
- 4 ※印欄は記載しないでください。

免税軽油の引取り等に係る報告書(1葉)記載例

(1葉)

13

受付
印

令和〇〇年 3月20日

免税軽油使用者の住所又は事務所若しくは事業所所在地 **札幌市中央区北3条西7丁目**

免税軽油使用者の氏名又は名称 **新道庁砂利株式会社**
代表取締役社長 北山 一郎

法人の
場合
法人の
印を
押印

業 種 **鉱物の掘採事業 (砂利採取)**

~~総合振興局長~~
~~振興局長~~
北海道札幌道税事務所長 様

免税軽油使用者証の番号 北海道 札 第 **9999** 号

この報告に応答する係 **営業係 乙野 三郎**
及び氏名並びに電話番号 (電話**011-231-4111**)

免税軽油の引取り等に係る報告書

報告対象期間 令和〇〇年12月 1日 から 令和〇〇年 2月28日 まで

免税軽油の引取りに関する
事実及びその数量
(引取りの事実 有 無)

免税軽油の引渡しを行った
販売業者の事務所又は事業
所所在地及び氏名又は名称

免税軽油の引取りに際して販売業者に
提出した免税証に関する事項

引取年月日	引取数量(ア) リットル	種 類	枚 数	免税証の記号及び番号
〇〇. 12. 10	3,300	札幌市西区平和11 西平和石油株式会社	1,000 100	3 3 J1234567~J1234569 G2125432~G2125434
[]	[]	[]	[]	[]
〇〇. 12. 24	3,500	同 上	1,000 500	3 1 J1234570~J1234572 I1235002
[]	[]	[]	[]	[]
〇〇. 1. 8	3,800	同 上	1,000 500 200 100	3 1 1 1 J1234681~J1234683 I1235123 H4150297 G2129997
[]	[]	[]	[]	[]
〇〇. 1. 22	3,600	同 上	1,000 500 100	3 1 1 J1234684~J1234686 I1235124 G2129998
[]	[]	[]	[]	[]
〇〇. 2. 6	3,700	同 上	1,000 500 200	3 1 1 J1234687~J1234689 I1235125 H4150298
[]	[]	[]	[]	[]
〇〇. 2. 21	3,800	同 上	1,000 500 200 100	3 1 1 1 J1234690~J1234692 I1235126 H4150299 G2129999
[]	[]	[]	[]	[]
報告対象期間の初日の前日における免税軽油の保有数量			(イ)	2,700 リットル
報告対象期間に引取りを行った免税軽油の数量の合計			(ウ)	21,700 リットル
報告対象期間に使用した免税軽油の数量の合計			(エ)	23,320 リットル
報告対象期間における減失等による免税軽油の欠減量			(オ)	0 リットル
報告対象期間の末日における免税軽油の保有数量 (イ)+(ウ)-(エ)-(オ)			(カ)	1,080 リットル

免税軽油の引取り等に係る報告書（2葉）記載例

（2葉）

14

免税軽油使用者の氏名又は名称	新道庁砂利株式会社
----------------	-----------

免税軽油の使用に関する事実及び	その数量（使用の事実） (有・無)	機械、車両又は設備名(番号)	左記の機械、車両又は設備の使用地	免税軽油の使用数量(キ)	稼働日数	稼働時間
		No.		リットル	日	時間
		(1)NA-216027 ブルドーザー	札幌市西区平和	5,600	65	325
		(2)E120-5064 パワーショベル	同上	6,050	63	201
		(3)KA-2242 ペイローダー	同上	6,370	65	566
		(4)CK-2311 ダンプトラック	同上	5,300	65	576
		No.				
合計				23,320		

報告対象期間の末日における免税証の保有状況	種類	枚数	種類	枚数
		1,000	6	リットル券
	500	3		
	200	3		
	100	2		

第16号の30様式記載要領

- 1 この報告書は、免税軽油使用者証の交付を受けた者が地方税法（以下「法」という。）第144条の27第1項の規定により報告書を提出する場合に使用し、毎月末日までに（法第144条の27第2項の規定により異なる提出期限が定められている場合には、当該期限までに）、当該免税軽油使用者証を交付した総合振興局長、振興局長又は札幌道税事務所長（以下「総合振興局長等」という。）に1通提出すること。
- 2 法第144条の21第2項後段の規定により二人以上の者が代表者を定めて免税軽油使用者証の交付を受けた場合には、それぞれの免税軽油使用者ごとに報告書を作成すること。
- 3 「免税軽油の引取りに関する事実及びその数量」欄中の「引取り年月日」欄には免税軽油の現実の納入を受けた年月日を記載すること。なお、免税証の提出日が免税軽油の納入を受けた日と異なる場合は当該提出日を括弧内に記載すること。
- 4 「免税軽油の引渡しを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称」欄には、免税軽油使用者が実際に免税軽油の引取りを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称を記載すること。なお、免税証に記載された販売業者と異なる販売業者から免税軽油の引取りを行った場合には当該免税証に記載された販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称を括弧内に記載すること。
- 5 「報告対象期間の初日の前日における免税軽油の保有数量(イ)」欄の数量は、前回提出した免税軽油の引取り等に係る報告書の「報告対象期間の末日における免税軽油の保有数量(カ)」欄の数量と一致するものであること。
- 6 「報告対象期間に引取りを行った免税軽油の数量の合計(ウ)」欄には、「免税軽油の引取りに関する事実及びその数量」欄中「引取数量(ア)」欄の合計数量を記載すること。
- 7 「報告対象期間に使用した免税軽油の数量の合計(エ)」欄の数量は、「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「免税軽油の使用数量(キ)」の「合計」欄の数量と一致するものであること。
- 8 「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「機械、車両又は設備名(番号)」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車両又は設備名の番号のみを記載すること。
- 9 「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「免税軽油の使用数量(キ)」欄には、機械、車両又は設備に装着された計量器等によって把握される実際の軽油の使用数量（消費数量）を記載すること。ただし、使用数量の把握が困難な場合にあっては、当該機械、車両又は設備への給油数量をもってその使用数量として差し支えないものであること。
- 10 「報告対象期間の末日における免税証の保有状況」欄には、報告対象期間の末日において有する免税証の種類及び枚数を記載すること。
- 11 この報告書には、免税軽油の引取り日、引取数量及び当該免税軽油の引渡しを行った販売業者の氏名又は名称を証するに足りる書類並びに総合振興局長等が特に必要と認める書類を必ず添付すること。

備考

「免税軽油の引取りに関する事実及びその数量」、「免税軽油の引渡しを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称」、「免税軽油の引取りに際して販売業者に提出した免税証に関する事項」及び「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」の欄は必要に応じて別葉として増やすことができる。

使用に直接関係を有する事務所等の所在地を管轄するオホーツク総合振興局(紋別道税事務所)ではなく、主たる事務所等の所在地を管轄する胆振総合振興局(苫小牧道税事務所)に免税証の交付を申請する例

(受付印は押印しないこと

免税証交付申請先届出書

免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地	紋別市幸町6丁目		
業種	林業等		
氏名又は名称	胆振林業株式会社		
主たる事務所又は事業所所在地	苫小牧市旭町15丁目		
免税軽油の使用に係る事務所又は事業所を管理する事務所又は事業所所在地			
機械、車両又は設備の名称	機械、車両又は設備の所在地	機械、車両又は設備を管理する事務所又は事業所所在地	免税証の交付を申請する都府県、又は総合振興局等若しくは道税事務所
ブルドーザー OOD40A	滝上町祐雄	紋別市幸町6丁目 胆振林業(株)紋別出張所	胆振総合振興局 (苫小牧道税事務所)
パイローダー OOTH80C	同上	同上	同上

免税証の交付申請について、今後上記することといたしますので届出いたします。

胆振総合振興局

に申請

令和〇〇年 9月 26日

免税軽油使用者 住所(所在地) 苫小牧市旭町15丁目

氏名(名称) 胆振林業株式会社
代表取締役社長

北海 二郎

法人の場合
合法人の
印を押印

北海道 オホーツク総合振興局長 様

〔 使用に直接関係を有する事務所等の所在地を管轄する神奈川県ではなく、主たる事務所の所在地を管轄する十勝総合振興局に免税証の交付を申請する例 〕

※ 受付印は押印しないこと

免税証交付申請先届出書

免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地	神奈川県藤沢市天神町2-5		
業種	林業等		
氏名又は名称	株式会社 道庁林業		
主たる事務所又は事業所所在地	帯広市東3条南3丁目		
免税軽油の使用に係る事務所又は事業所を管理する事務所又は事業所所在地			
機械、車両又は設備の名称	機械、車両又は設備の所在地	機械、車両又は設備を管理する事務所又は事業所所在地	免税証の交付を申請する都府県、又は総合振興局等若しくは道税事務所
トラクター DB1210	神奈川県藤沢市 用田893	神奈川県藤沢市 天神町2-5	北海道十勝総合振興局
ショベルローダー F5L912	同上	同上	同上

免税証の交付申請について、今後上記することといたしますので届出いたします。

北海道

に申請

令和〇〇年 9月 26日

免税軽油使用者 住所(所在地) 帯広市東3条南3丁目

氏名(名称) 株式会社 道庁林業
代表取締役社長

道庁 一郎

法人の場合
合 合法人印
印を押印

神奈川県知事

様

機械貸与証明書

令和〇〇年 3月 20日

借受者

山野 花子 様

住所(所在地) 札幌市白石区南郷通29丁目

貸付者

氏名(名称) 南 三郎



次のとおり、機械を貸し付けたことを証明します。

記

事業の名称		農 業		使用目的		農作業のため		使 用 地 区 名	
貸 付 機 械 等	機 械 等 名	エンジン番号	型 式	軸 馬 力	1時間当たり軽油 消費見込数量	貸 付 期 間			
	トラクター	212UA181445	00165	63		令和 〇〇 年 4 月 1 日から 令和 〇〇 年 11 月 30 日まで			
						月 日から			
						月 日まで			
						月 日から			
						月 日まで			

免税軽油使用者証等受領に関する代理人届出書記載例

18

免税軽油使用者証等受領に関する代理人届出書

免税 軽油 使用 者	住 所 (所在地)	札幌市中央区北3条西7丁目		
	業 種	鉱物の掘採事業		
	氏 名 (名 称)	新道庁砂利株式会社		
<p>軽油引取税の免税に関する次の手続について、次の者に代理させることとしたので、届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">令和 ○○ 年 3 月 20 日</p> <p style="text-align: right;">届 出 者 新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 100px; margin: auto;"> 法人の場 合法人の 印を押印 </div> <p style="text-align: center;">北海道 札幌 総合振興局長 振興局長 様 道税事務所長</p>				
代理人	住 所	札幌市豊平区中の島2条2丁目1-4	使用 する 印 鑑	乙 野
	氏 名	乙野 三郎		
届 出 者 と の 関 係		営業係長	電 話 番 号	
代 理 さ せ る 事 項		1 免税軽油使用者証の受領に関すること。 2 免税証の受領に関すること。		
備 考				
※ 使用者証番号		北海道 第 号		

- 注1 この届出書は、代理人の選任、使用者証の更新又は代理人若しくは代理人使用の印鑑の変更のときに提出してください。
- 2 届出書の印鑑は、免税軽油使用者証交付申請書又は免税証交付申請書に押印したものと同一のものを使用してください。
- 3 ※印欄は、記載しないでください。

軽油引取税免税証返納書

使用者証番号 北海道 札 第 9999 号		住所(所在地) 札幌市中央区北3条西7丁目		氏名(名称) 新道庁砂利株式会社	
業 種	免税証の交付を受けた年月日	免税証の受払状況	交	付 使	用 差 引 (返 納)
鉱物の掘採事業	〇〇・ 3 ・31	枚 数	36	枚	33 枚
		数 量	23,200	0	22,700 0
返納する免税証の内訳				返 納 の 理 由	
券種別	記 号・番 号	枚 数	数 量	使用時間の減少のため	
0券		枚	0		
1					
5					
10					
18					
20					
50					
100	G2130001	1	100		
200	H4150301~H4150302	2	400		
500					
1,000					
5,000					
10,000					
二連式					
計		3	500		
上記のとおり、返納します。					
令和 〇〇年 9月 26日					
北海道 札幌		総合振興局長 振興局長 道税事務所長		返納者 新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 100px; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 法人の場合には法人の印を押印 </div>					

免税軽油譲渡届出書

20

免税軽油譲渡届出書

令和 ○○年 8月 8日		※ 処理 事項	あて名マスタ 登録マスタ	処理結果表	徴収原簿番号
北海道 札幌	総合振興局長 振興局長 道税事務所長		様		
申	住所又は事務所 若しくは事業所所在地	札幌市中央区北3条西7丁目			
請	氏名又は名称	新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山一郎		法人の場合 法人の印を 押印	
者	免税軽油使用者証の番号	北海道 札 第 9999号			
譲 渡 す る 数 量		500 リットル			
譲免 り税 受軽 ける 油 者を	住所又は事務所 若しくは事業所所在地	札幌市北区北50条西6丁目			
	氏名又は名称	北海道ハマナス産業株式会社			
譲渡をする日又は予定日		令和 ○○年 8月15日			
<p style="text-align: center;">上記のとおり、免税軽油の譲渡をしたいので承認を受けたく届出いたします。</p>					

免税軽油譲渡承認書

免税軽油譲渡承認書

(申請者の氏名又は名称) 新道庁砂利株式会社 の

免税軽油 500 リットル につき

(譲受人) 北海道ハマナス産業株式会社 に譲渡を

することを承認いたします。

北海道 第 号

令和 年 月 日

北海道 札幌

~~総合振興局長~~
~~振興局長~~
道税事務所長

北海道
札幌道税
事務所長印

軽油引取税納付申告書

(令和 〇〇 年 8 月 15 日 ~ 月 日分)

21

令和〇〇年9月3日												北海道 札幌道税事務所長 殿											
個人番号又は法人番号												0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 (右詰で記載)											
納税者の氏名又は名称												新道庁砂利株式会社 代表取締役社長 北山 一郎											
納税者の住所又は所在地												札幌市中央区北3条西7丁目											
納税者の氏名又は名称												法人の場合 法人の印を 押印											
納税者の住所又は所在地												この申告に応答する係及 び氏名並びに電話番号											
納税者の住所又は所在地												営業係 乙野 三郎 (電話 231 - 4111)											

令和 〇〇 年 08 月分

課税の区分	数	量	課税の区分	数量	
(ア) 特約業者又は元売業者が燃料炭化水素油を自動車の内燃機関の燃料として販売した場合	販売した燃料炭化水素油の数量	①	(オ) 特別徴収義務者が軽油を自ら消費した場合	消費した軽油の数量	⑩
	①のうち譲渡の承認を受けた燃料炭化水素油に含まれている既に軽油引取税が課され又は課税されるべき軽油の数量	②		⑩のうち免税用途に供した軽油の数量 (免税用途: 用)	⑪
	①のうち譲渡の承認を受けた燃料炭化水素油に含まれている既に揮発油税が課され又は課税されるべき揮発油の数量	③		⑩-⑪のうち既に軽油引取税が課され又は課されるべき軽油の数量	⑫
	差引計 ① - ② - ③	(ア)		⑩-⑪のうち既に揮発油税が課され又は課されるべき揮発油の数量	⑬
(イ) 石油製品販売業者が、軽油に軽油以外の炭化水素油を混和し若しくは軽油以外の炭化水素油と軽油以外の炭化水素油を混和して製造された軽油を販売した場合	販売した軽油又は燃料炭化水素油の数量	④	(カ) 免税軽油の引取を行った者が他の者にその軽油を譲渡した場合	譲渡した軽油の数量	⑭
	④のうち譲渡の承認を受けた軽油に含まれている既に軽油引取税が課され又は課税されるべき軽油の数量	⑤		(カ) 免税軽油の引取を行った者が免税用途以外の用途に供するためその軽油を自ら消費した場合	⑮
	④のうち譲渡の承認を受けた軽油に含まれている既に揮発油税が課され又は課されるべき揮発油の数量	⑥		消費した軽油の数量	⑯
	④のうち譲渡の承認を受けた燃料炭化水素油に含まれている既に軽油引取税が課され又は課税されるべき軽油の数量	⑦		消費又は譲渡した軽油の数量	⑰
(ウ) 自動車の保有者が炭化水素油を自動車の内燃機関の燃料として消費した場合(道路を運行した場合に限る。)	消費した炭化水素油の数量	⑧	(ク) 特別徴収義務者以外の者が軽油を製造してその軽油を自ら消費し又は他の者に譲渡した場合	⑰のうち既に軽油引取税が課され又は課税されるべき軽油の数量	⑱
	⑧のうち消費の承認を受けた又は自動車用炭化水素油譲渡証の交付を受けた燃料炭化水素油に含まれている既に軽油引取税が課され又は課税されるべき軽油の数量	⑨		⑰のうち既に揮発油税が課され又は課されるべき揮発油の数量	⑲
	⑧のうち消費の承認を受けた又は自動車用炭化水素油譲渡証の交付を受けた燃料炭化水素油に含まれている既に揮発油税が課され又は課税されるべき揮発油の数量	⑩		差引計 ⑰ - ⑱ - ⑲	(ウ)
	差引計 ⑧ - ⑨ - ⑩	(イ)		輸入した軽油の数量	⑳
(エ) 特別徴収義務者がその特別徴収の義務が消滅した時に軽油を所有していた場合(引渡しを行った軽油につき、現実の納入が行われていない場合を含む。)	所有に係る軽油の数量	⑪	(ケ) 特別徴収義務者以外の者が軽油を輸入した場合	⑳	⑳
	⑪のうち既に軽油引取税が課され又は課税されるべき軽油の数量	⑫	合計 (ア)+(イ)+(ウ)+(エ)+(オ)+(カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	㉑	500.000
	⑪のうち元売業者が納期限までに他の元売業者に引き渡した軽油の数量	⑬	納付すべき軽油引取税額	32.1円 × ㉑	16,050円
	⑪のうち特別徴収義務者として指定されている相続人又は合併後存続する法人等に承継された軽油の数量	⑭			
差引計 ⑪ - ⑫ - ⑬ - ⑭	(エ)				

添付免税証 枚(リットル分)

受付印

軽油引取税免税証亡(焼)失届

使用者	住所(所在地) 札幌市中央区北3条西7丁目			氏名(名称) 新道庁砂利株式会社		
	業種	免税証の種類	記号・番号	枚数	有効期間	亡(焼)失年月日
亡(焼)失した免税証の内訳	鉱物の掘探事業	リットル券 1,000	F493201 ~ F493202	枚 2	〇〇. 6. 30 ~ 〇〇. 12. 30	〇〇. 8. 18
					~	
					~	
					~	
免税証に記載された販売業者の住所(所在地)及び氏名(名称)				札幌市西区平和11 西平和石油株式会社		
亡(焼)失の理由 盗難のため						
上記のとおり亡(焼)失したので、届け出ます。						
令和 〇〇年 8月 20日			新道庁砂利株式会社 代表取締役社長			
北海道 札幌 総合振興局長— 振興局長— 道税事務所長 様			届出者		北山 一郎	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <small>法人の場合 合法印の 印を捺印</small> </div>						

注 不要文字を消して使用してください。

※ 処理事項

使用者マスタ	処理結果表

※処理事項欄

使用者台帳